

21消安第14501号

平成22年3月25日

動物検疫所長 殿

消費・安全局長

フランス（ドゥ・セーブル県）から日本向けに輸出される家きん及び家きん肉等の輸入停止措置の解除について

フランス（ドゥ・セーブル県）から日本向けに輸出される家きん及び家きん肉等の輸入停止措置については、平成21年11月18日付け21消安第9670号及び平成21年11月24日付け21消安第9694号消費・安全局長通知によりお知らせしているところである。

今般、フランス家畜衛生当局から提供された情報により、同県における弱毒タイプの鳥インフルエンザの清浄性を確認したことから、当該輸入停止措置を下記のとおり解除するので、動物検疫に当たっては的確に対応されたい。

#### 記

##### 1 輸入停止措置を解除する対象品目

- (1) 家きん（鶏、うずら、七面鳥、だちょう、きじ、ほろほろ鳥及びかも目の鳥類並びに平成22年3月25日以降に孵化したそれらの初生ひなに限る。以下同じ。）
- (2) 平成22年3月25日以降にと殺された家きんに由来する肉及び臓器並びにそれらの加工品
- (3) 平成22年3月25日以降に採卵された家きんの卵及びその加工品

##### 2 羽毛については、輸入検査時の消毒措置対象から除外する。